

茨城県で 公衆衛生医師 になりませんか？

茨城県保健所で働く

現役医師と話せる

オンライン・カフェ

私服参加 OK !
途中参加・退出自由



「茨城県庁」

「医師のキャリアにこんな選択肢もあるんだ」臨床、研究だけじゃない。

地域社会と向き合い、人々の暮らしを支える——そんな医師の役割があることを、知っていますか？

現役の公衆衛生医師が自らの経験をもとに語ります。将来のヒントがきっと見つかるはずです。

令和 8 年

第1回

8 月 20 日 (木) 18:00~19:30

令和 9 年

第2回

2 月 16 日 (火) 18:00~19:30

テーマ

公衆衛生医師の
キャリアと
業務・役割について



スケジュール

- 18:00 ~ 開会の挨拶
- 18:10 ~ 公衆衛生医師によるプレゼンテーション
- 18:45 ~ 小グループに分かれてのフリートーク
- 19:20 ~ 閉会の挨拶
- 19:30 終了



実施方法

Zoom によるオンライン開催



対象

茨城県で公衆衛生医師として働くことに興味のある
医学生・研修医・医師の方
(育児・介護などでお休み中の方も歓迎です)



内容

- ・現役医師の自己紹介（キャリアについてなど）
- ・グループに分かれてのフリートーク
(仕事のやりがい、ワークライフバランス、
臨床医との違いなど何でも質問してください！)

参加する公衆衛生医師からのメッセージ

所長 (卒後30年目)

公衆衛生医師のやりがい
幅広い方々と関わり、地域
全体の健康づくりに携われる
ことが大きな魅力です。

入職前の経歴

呼吸器外科を経て、入職前
3年間は新型コロナ対応に
従事し、行政との連携に携わ
りました。

所長 (卒後24年目)

印象に残った業務

食中毒や麻しんなどの感染
症、災害など、地域の健康を
脅かす事案への対応です。

入職前の経歴

一般内科医として、地域医
療に約10年間従事していま
した。

技佐 (卒後36年目)

入職のきっかけ

東日本大震災のときに避難
所の支援を行ったのがきっ
かけで、公衆衛生に興味を持
ちました。

参加者へのひとこと

公衆衛生はとても幅広い
世界です。皆さんもぜひ新し
い世界に一步踏み出してみ
てください。

係長 (卒後13年目)

公衆衛生医師のやりがい

病院の「外」にアプローチで
きること、医療以外のさまざ
まな分野の方々と協働できる
ことです。

参加者へのひとこと

専門医を取るべきか迷って
いる方、初期研修後の進路に
悩んでいる方、気軽にご相談
ください。

技師 (卒後9年目)

公衆衛生医師のやりがい

地域全体を診る視点で、医療
提供のしくみづくりに関われ
ることです。

入職前の経歴

茨城県の修学生医師として、
県内の産婦人科で臨床に
従事していました。



申込方法：右の二次元コードのウェブサイトよりお申し込みください。



問合せ先：筑波大学医学医療系ヘルスサービスリサーチ分野

担当：渡邊 TEL：029-853-8849



(このオンライン・カフェは茨城県からの受託事業「公衆衛生医師育成プログラム」により実施されています)

「つくばの街並み (つくば市)」